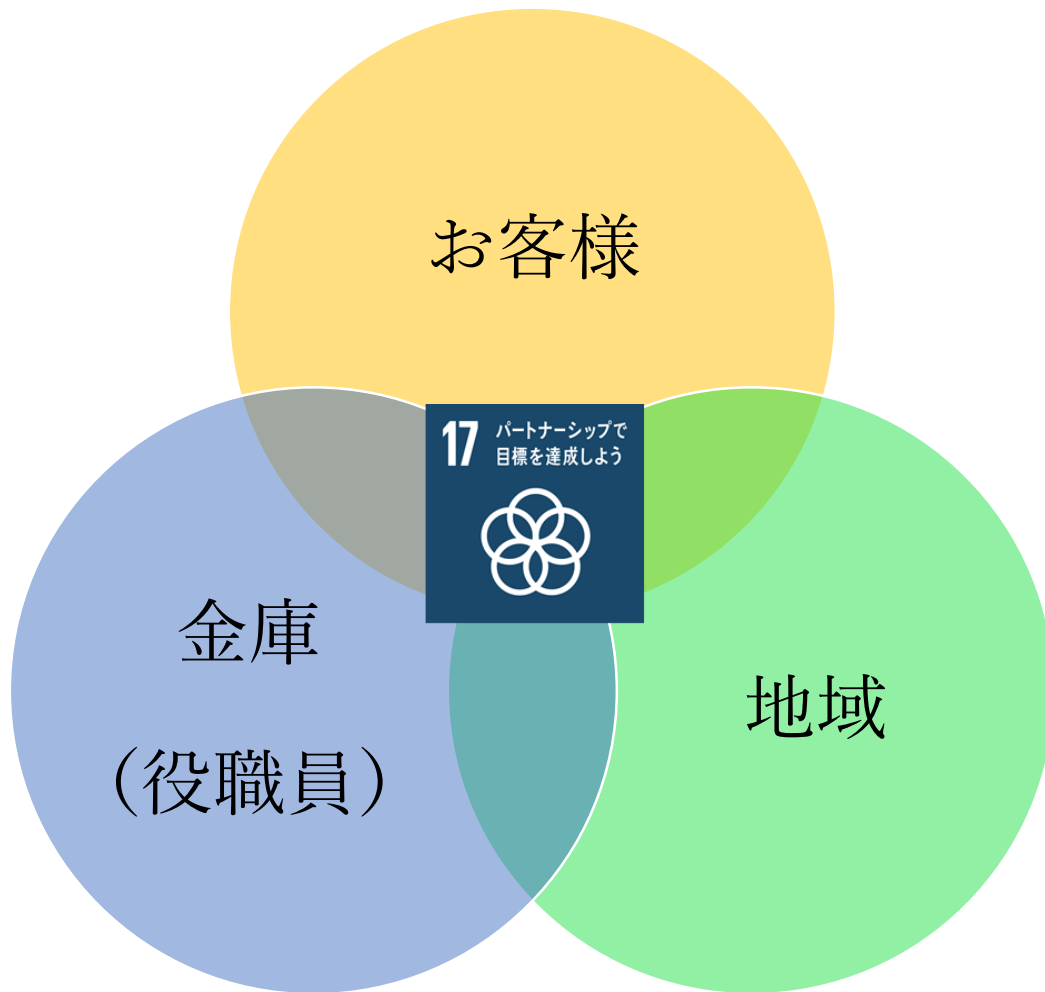


# 持続可能な飛驒地域の実現



## 1. 基本方針

### (1) 地域経済の持続的な発展への貢献

私たちは、地域金融機関としての役職員の力を最大限に発揮し、お客様・地域の課題解決を支援することで、持続的な地域経済の発展に貢献します。

### (2) 多様な人材の育成・活躍推進

私たちは、働きがいの向上に努め、あらゆる人材が最大限に能力を発揮できる環境を整備することで、質の高い金融サービスの提供に努めます。

### (3) 環境負荷軽減への貢献

私たちは、事業活動における環境への影響を把握し、環境に配慮した適切な活動を行い、省エネルギーや省資源、リサイクル活動等を推進するとともに、環境に配慮した商品・サービスの提供を通じて環境保全に貢献します。



## 参考

SDGs「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」とは

世界中のすべての人々が幸せに暮らすことができる社会をつくるために、2015年9月の国連サミットで採択された国際社会共通の目標のことです。

2016年から2030年までの15年間で持続可能な社会を実現するため、17の目標と、169の具体的な行動目標で構成されています。

貧困や不平等、気候変動などに対処しながら「誰一人取り残さない」社会を目指して、政府、企業、大学・研究機関、市民社会など、あらゆる主体によるSDGsへの取り組みが始まっています。

## 2. 目標

①自治体が取り組む空き家・空き店舗の活用、自然エネルギーの活用に対する金融仲介機能の発揮



②中小・零細企業のライフサイクルに合わせたコンサルティング機能を提供できるTACTチームの設置



③個人のお客様のライフサイクルに合わせた金融プランニングを提供できる専任担当者の設置



④地域行事への積極的参加とスポーツイベントの開催および指導



⑤職員の能力を高めるため「たかしん未来創造大学」を設立

